

2017年3月期 第2四半期 決算補足資料

2016年11月8日



ご説明内容

- 2017年3月期第2四半期決算概況

2017年3月期第2四半期決算のポイント

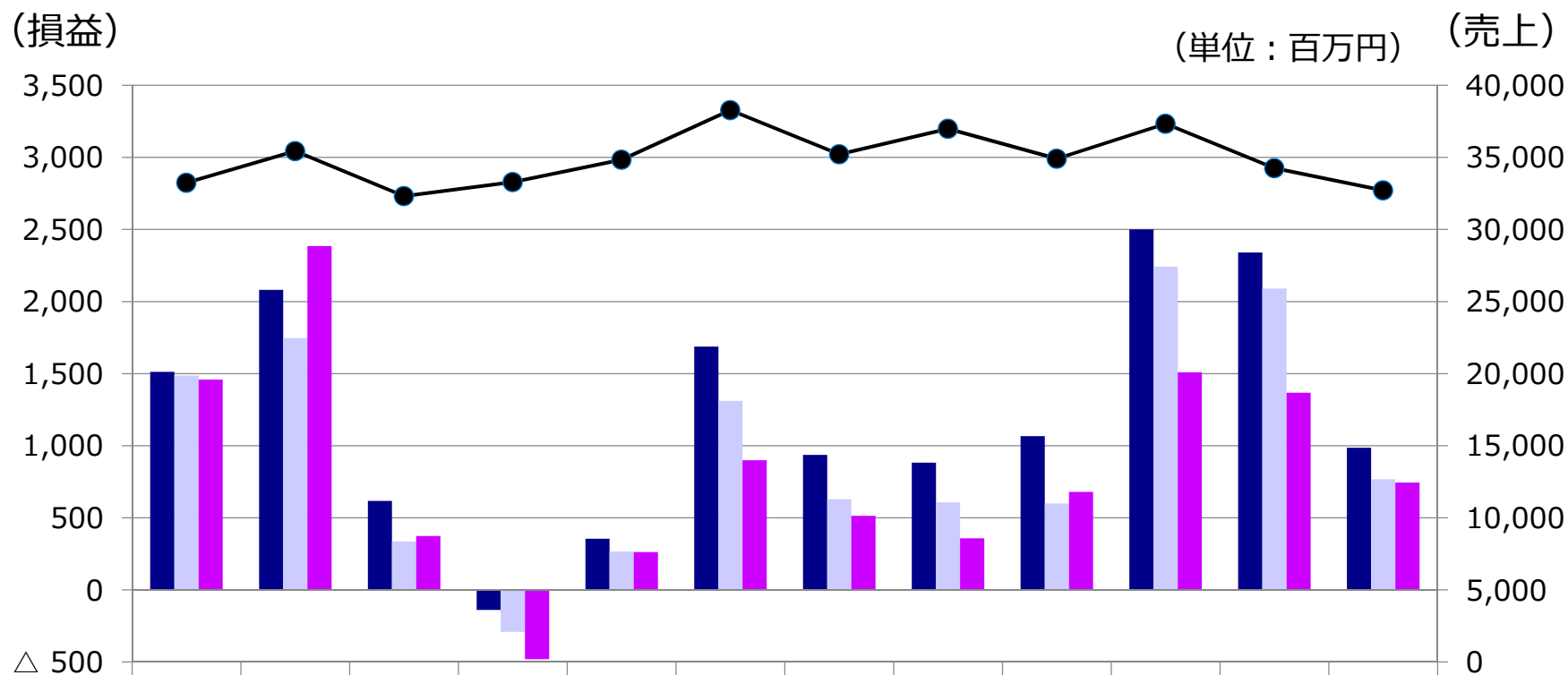
(単位：百万円)

	2016年3月期 第2四半期		2017年3月期 第2四半期		増減	
	金額	対前年	金額	対前年	金額	対前年
売上高	72,206	100.0%	66,976	100.0%	△5,230	△7.2%
営業利益	1,819	2.5%	3,326	5.0%	1,507	82.9%
経常利益	1,236	1.7%	2,857	4.3%	1,621	131.2%
四半期純利益	872	1.2%	2,112	3.2%	1,240	142.2%
EPS	33.77		81.75		47.98	

《全体感》

- 売上：受注量は増加。円高基調の為替相場、地金市況下落の影響で売上は減少
- 営業利益：北米の生産性改善、日本、中国の販売量増加により営業利益は増加
- 経常利益：営業利益の増加により増加
- 四半期純利益：営業利益の増加により増加
- EPS：四半期純利益の増加により、47.98円/株増加

連結決算概要（四半期推移）



	14/3 3Q	14/3 4Q	15/3 1Q	15/3 2Q	15/3 3Q	15/3 4Q	16/3 1Q	16/3 2Q	16/3 3Q	16/3 4Q	17/3 1Q	17/3 2Q
■ 営業損益	1,513	2,081	617	△ 139	355	1,688	936	883	1,066	2,500	2,340	986
■ 経常損益	1,487	1,746	336	△ 291	266	1,311	629	607	599	2,242	2,090	767
■ 当期純損益	1,459	2,385	374	△ 481	262	899	514	358	680	1,510	1,368	744
● 売上高	33,237	35,435	32,312	33,294	34,842	38,279	35,217	36,989	34,913	37,332	34,258	32,718

ダイカスト事業

(単位：百万円)

		2016年3月期 第2四半期		2017年3月期 第2四半期		増減	
日本	売上高	31,157	100.0%	29,940	100.0%	△1,217	△3.9%
	セグメント 損益	1,056	3.4%	1,121	3.7%	65	6.2%
北米	売上高	23,776	100.0%	21,091	100.0%	△2,685	△11.3%
	セグメント 損益	470	2.0%	1,363	6.5%	893	189.9%
アジア	売上高	13,618	100.0%	12,663	100.0%	△955	△7.0%
	セグメント 損益	106	0.8%	577	4.6%	471	443.8%

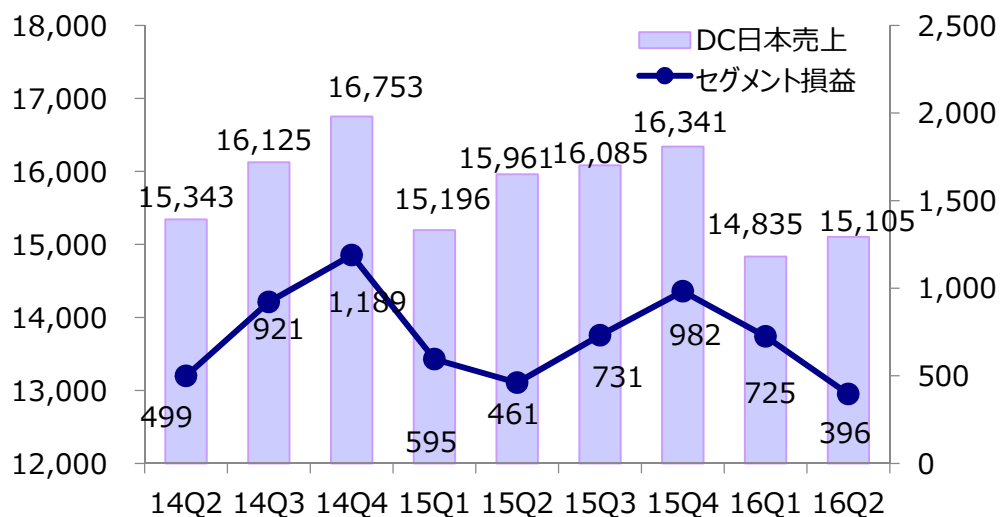
✓ ダイカストセグメントの海外売上比率

2016/3期2Q：54.5%⇒2016/3期4Q⇒53.6%⇒2017/3期2Q⇒53.0%

※ セグメント別の増減要因については、次ページ以降で説明

ダイカスト日本

ダイカスト日本売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



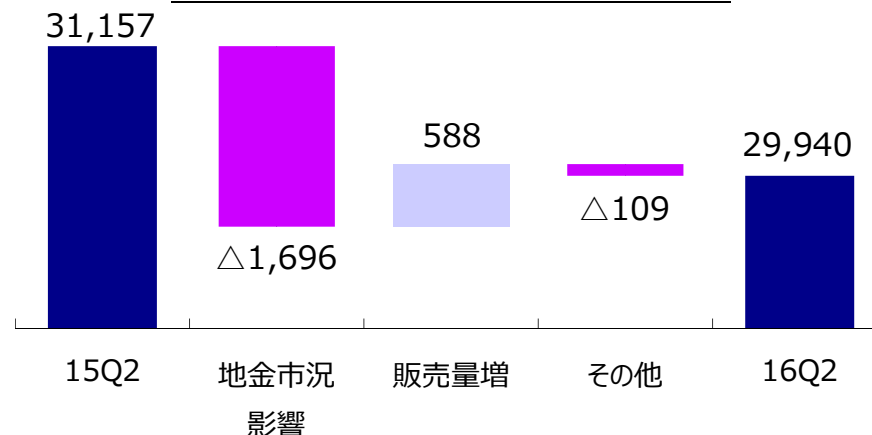
売上：12.1億円減（前年比3.9%減）

- 北米向け輸出は好調。受注量は増加（1.9%増）
- アルミ地金市況下落の影響で売上減少

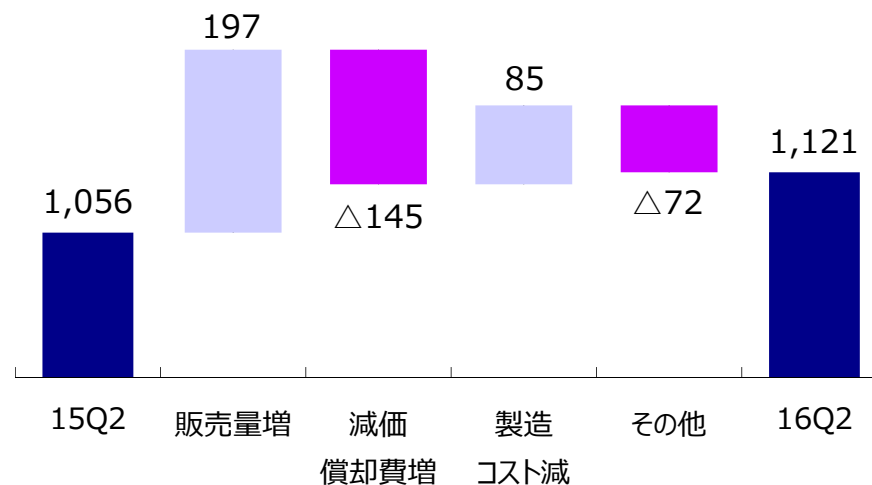
セグメント損益：65百万円増（前年比6.2%増）

- 販売量増加による効果で増益

売上高増減要因（単位：百万円）

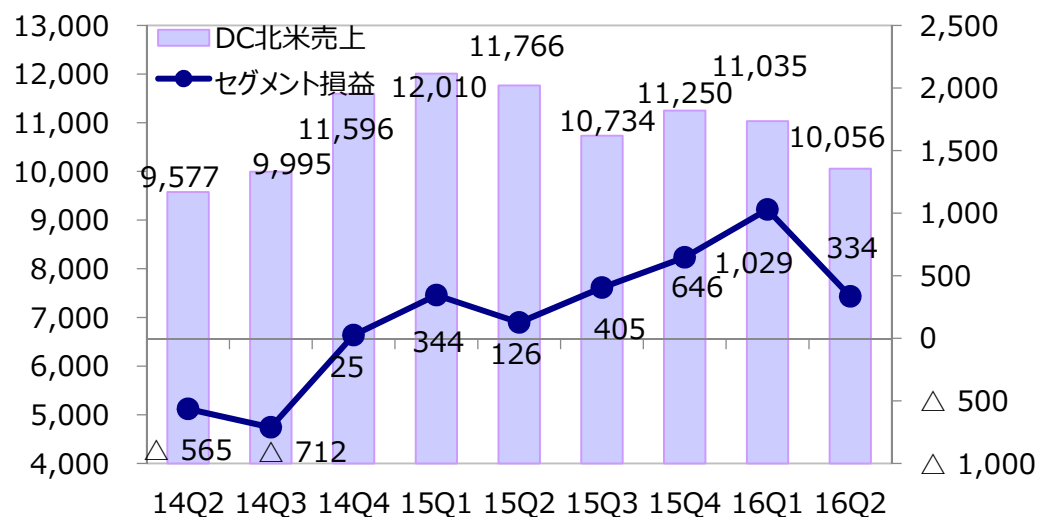


セグメント損益増減要因（単位：百万円）



ダイカスト北米

ダイカスト北米売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



売上：26.8億円減（前年比11.3%減）

- ライトトラック系部品の受注増加
- 一部顧客の生産終了に伴う受注減少
- 地金市況下落及び為替の影響で売上減少

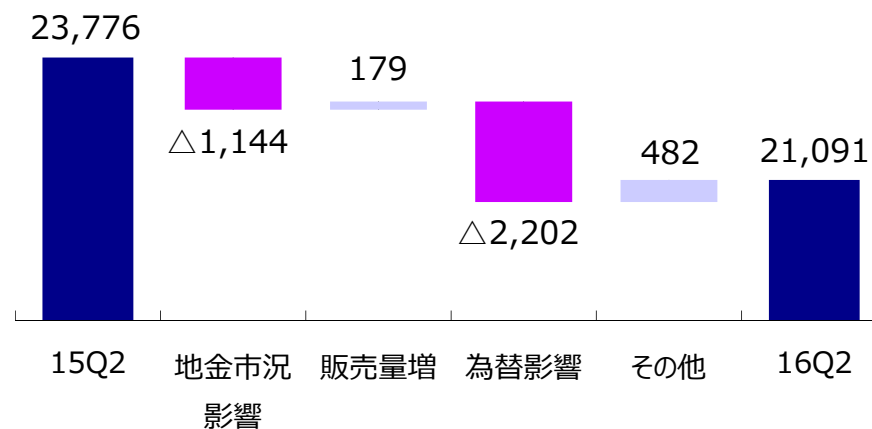
セグメント損益：8.9億円増（前年比189.9%増）

- アメリカ・メキシコの生産性改善により増益

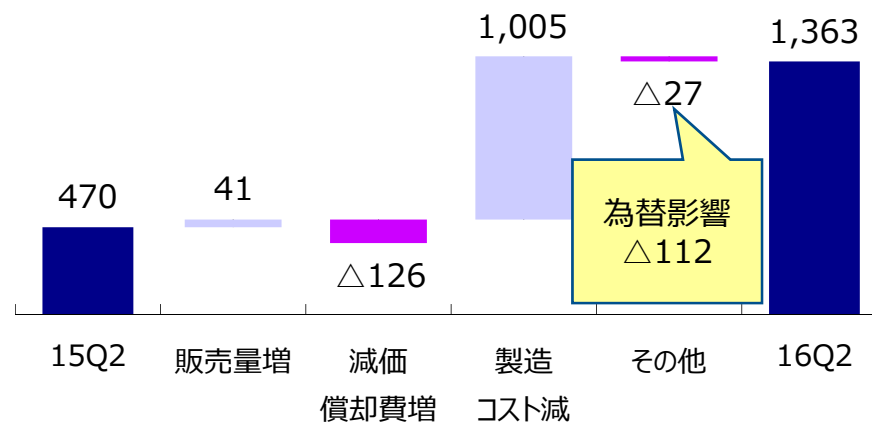
決算期：アメリカ3月期、メキシコ12月期

レート（15Q2⇒16Q2）アメリカ 121.52⇒106.73 メキシコ 120.50⇒113.05

売上高増減要因（単位：百万円）

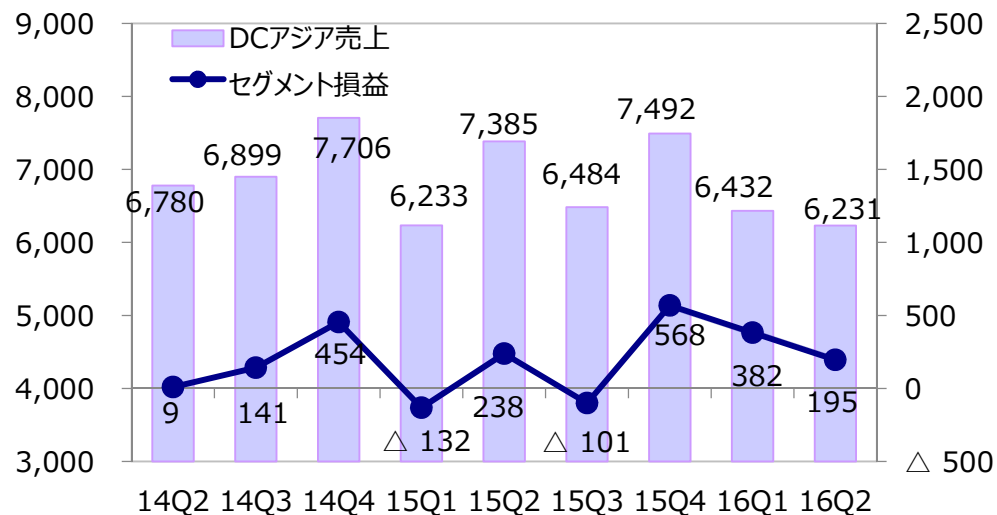


セグメント損益増減要因（単位：百万円）



ダイカストアジア

ダイカストアジア売上高／セグメント損益の推移（単位：百万円）



売上：9.5億円減（前年比7.0%減）

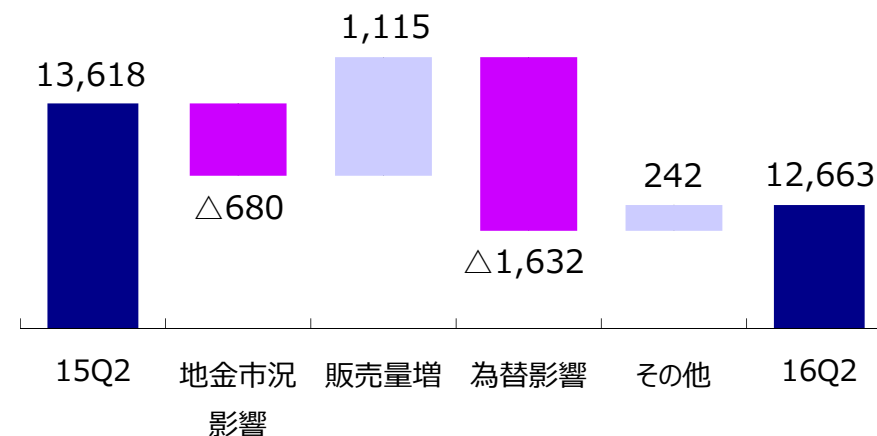
- 地金市況下落及び為替の影響による売上減少
- 中国：小型車向け新規部品立上げにより受注増加
- インド：ディーゼル車離れによる受注減少

セグメント損益：4.7億円増（前年比443.8%増）

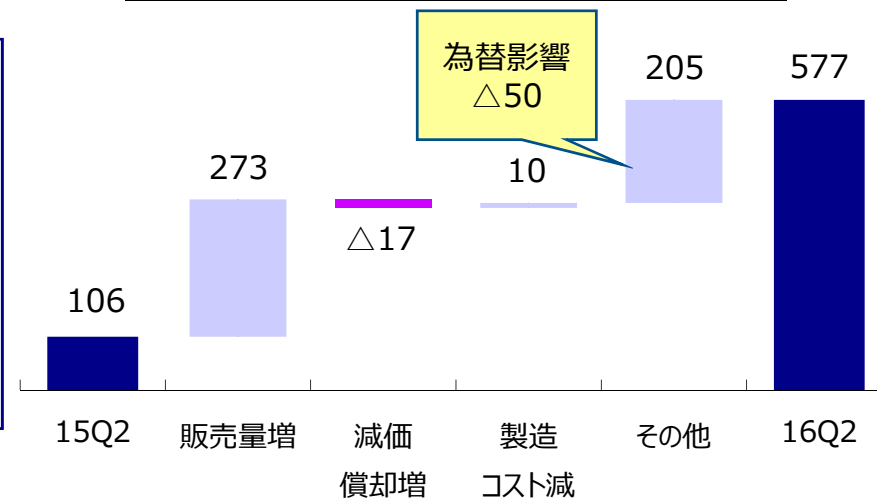
- 中国における増収効果により増益

決算期：中国12月期、インド3月期
レート（15Q2⇒16Q2） 人民元 19.36⇒17.22 インドルピー 1.90⇒1.60

売上高増減要因（単位：百万円）



セグメント損益増減要因（単位：百万円）



アルミニウム事業および完成品事業

(単位：百万円)

		2016年3月期 第2四半期		2017年3月期 第2四半期		増減	
アルミニウム事業	売上高	2,590	100%	2,143	100%	△447	△17.3%
	セグメント損益	149	5.8%	148	6.9%	△1	△0.9%
完成品事業	売上高	1,063	100%	1,138	100%	75	7.0%
	セグメント損益	41	3.9%	68	6.0%	27	64.9%

アルミニウム事業

- 売上：アルミ市況変動により販売価格が下落（前期比447百万円減 17.3%減）
- セグメント損益：原材料価格の下落と原価低減活動効果（前期比1百万円減 0.9%減）

完成品事業

- 売上：半導体関連企業のクリーンルーム物件やコンピュータールーム向け物件の受注増加（前期比75百万円増 7.0%増）
- セグメント損益：増収効果等（前期比27百万円増 64.9%増）

研究開発・サービス・技術のリーダーを目指して



【本資料及び当社IRに関するお問合せ先】

株式会社アーレスティ 経営企画部 経営企画課 TEL 03-6369-8664

E-mail: ahresty_MPO_IR@ahresty.com

URL: <http://www.ahresty.co.jp>

本資料および本説明会で述べられた内容には、現時点で入手可能な情報に基づいて当社が作成した将来の見通しが含まれておりますが、様々な要因により、実際の業績はこれらの見通しと異なる場合があります。